

感染症情報 6月13日～19日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,254例(堺市 115例)
②RSウイルス感染症	173例(堺市 2例)
③咽頭結膜熱	161例(堺市 27例)
④溶連菌感染症	96例(堺市 11例)
⑤突発性発疹	58例(堺市 2例)

が報告された。前週比9.5%増の1,800件の報告数であった。

感染性胃腸炎が府下で前週と比べ4%増、堺市で前週90例→今回115例であった。RSウイルス感染症が府下で78%増、堺市で前週1例→今回2例であった。府下では6週連続増加。咽頭結膜熱は府下で8%増、堺市で前回10例→今回27例であった。堺市の定点あたりは1.42で、当科周囲でも流行している。溶連菌感染症が府下で前週と比べて37%増、堺市で前週・今回とも11例であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	5/30～6/5	+10,546例、累計981,504例(原文ママ)に、
	6/6～6/12	+9,046例、累計990,549例(原文ママ)に、
	6/13～6/19	+7,810例、累計998,358例(原文ママ)になっていた。
陽性率	6/1～6/7	92,818検査中、10,070件陽性、陽性率 10.8%、
	6/8～6/14	93,414検査中、8,675件陽性、陽性率 9.3%、
	6/15～6/21	81,758検査中、7,701件陽性、陽性率 9.4%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	5/30～6/5	+879例、累計は79,558例(原文ママ)であった。
	6/6～6/12	+820例、累計は80,378例であった。
	6/13～6/19	+632例、累計は81,010例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では6/19までに79,918例)

陽性率	6/2～6/8	5,717検査中、919件陽性、陽性率 16.1%、
	6/9～6/15	6,038検査中、704件陽性、陽性率 11.7%、
	6/16～6/22	5,829検査中、690件陽性、陽性率 11.8%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。